

## 「番町の町並みを守る会」傍聴記

日時：2018年6月16日（土曜日）16時から18時半 於/ 麴町区民集会所 会議室  
テーマ：「番町の住環境・教育環境を守るために」 講師 福川浩一・千葉大名誉教授  
参加者：60から70名程度 次回・第二回は7月28日？

### <会合の中での、参加者の主な質問・発言>

- ① **四番町** 「150mのシミュレーション画像にはインパクトがあった」
- ② **四番町** 「こんな機会を作ってくれて感謝している。番町の街並みを大事にするのが、自分の「人生の目標」だ。建築に関して日本は自由な国であり、このようなとんでもない話が住宅地に起きる。日テレに対して、住民がどう組織的な反対運動をしていくか。再現図を見る限り、非常にアンカンファタブルな景観であり、計画だ。区議会議長と話したが、区議会は日テレをよく思っていないようだ。議員を絞り上げて対抗する他ない」
- ③ **学校関係者** 「スタジオ棟建築に際して日テレと争い15回も都の調停で協議をした。百年以上続く学校が1キロ以内に7校もある文教地区をどう守るか、という問題だ」
- ④ **一番町** 「猛烈な高さだと思う。狭い敷地で70m規制を度外視している。絶対あってはよくない開発だ。区長をかえるしかない。企業は住民と共存していく姿勢がほしい」
- ⑤ **四番町** 「昔一番町でクラブ関東に27階計画が出た時に「一番町地区計画協議会」を結成して、対応した。結果東急が土地を取得して、今の建物になった。ダイヤモンドホテルで問題が起きたが、これにも対応して活動した。住民の力は大変重要で、結束して超党派で立ち向かう必要がある。住民の情熱にかかっている。事業者も、日テレも地域住民とは揉めたくないはずだ。直接申し入れた方がよい。今の町会長は、お祭りの事しか考えていない」
- ⑥ **六番町** (外国人) 「びっくりした。日照権が千代田区の住宅にはない、と聞き驚いた。番町には英・仏・独などの外国人がいて、東京の真ん中なのにアットホームな雰囲気があり満足して、住んでいる。仕事も近いし、古い趣のある建物も多い」
- ⑦ **四番町** 「老朽化した四番町アパートを複合して、建て直す動きが問題になっていて、その裏に千代田区が日テレから無償で保育園用地を借りた件がある。日テレは甘くない。スタジオ問題でも弁護士を立てて話しあったが、日テレは結果、一步も譲らなかった。結束して戦略的にやらねばならない。締め上げるには、議員を呼んでやるしかない」
- ⑧ (名前不詳?) 「この計画に正統性はない。議員の皆さんに頑張ってもらえない」
- ⑨ **六番町** 「高さの問題には、公開空地の使い方の問題が同時に起きる。この空地では、TV関連イベントが想定されて、閑静な住宅・文教地区とは違う街になってしまう」
- ⑩ **六番町** 「町会長には何度も、協議会の議事録公開を求めたが、「公的な会合ではないから」と拒否された。それで町会長が全員賛成なので、住民総意の賛成で「150Mに緩和してほしい」という馬鹿げた話だ。住民は、高さについて緩和を希望していない」
- ⑪ **四番町** 「町会役員としてこの件は聞いた。町会と住民のコミュニケーションができていない。住んでいる私達が静かな住宅地を望むなら、それを町会に伝える必要がある」